

带状疱疹の初期症状は  
皮膚の痛みや  
違和感・かゆみです。



予防接種をご検討下さい!

# 50歳 過ぎたら気を付けて 带状疱疹

よくある  
質問

CHECK  
1

## ワクチン の種類は？

- 1.不活化ワクチン
- 2.生ワクチン

費用や、効果・持続期間など特徴が異なります。いずれのワクチンも、带状疱疹やその合併症に対する予防効果が認められています。

>> 詳細は裏面へ

CHECK  
2

## 費用・助成金について

- 1.年度内に 65 歳を迎える方
- 2.60歳～64歳で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害により身体障害者手帳1級相当の障害がある方

※令和7年度～5年間、その年度に70、75、80、85、90、95、100歳になる方も対象

※令和7年度に限り、100歳以上の方は全員対象となります。

生ワクチン  
1回/ 無料

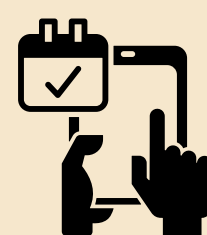
不活化ワクチン  
2回/ 無料

公費を受けられるのは  
生涯に1度きり!

- ⚠️ ①自費(上記の助成なし)の場合は、  
生ワクチン:1回 8,800円、不活化ワクチン:1回 22,000円(2回目同様の金額)となります。  
②お住まいの市区町村により、自己負担がある可能性があります。

お問合せ  
お申込み

IMS(イムス)グループ 医療法人社団 明芳会  
イムス東京葛飾総合病院  
☎ 03-5654-7012



詳細はホームページから  
ご確認下さい! →

<https://ims.gr.jp/tokyo-katsushika>



# 带状疱疹のワクチンは 2種類あります!!



	水痘ワクチン	シングリックス
ワクチンの種類	生ワクチン	不活化ワクチン
接種回数	1回	2か月空けて2回
予防効果	50～60%	90%以上
持続期間	5年程度	9年以上
費用 (助成なし)	8,800円	1回 22,000円
長所	<ul style="list-style-type: none"><li>・1回で済む</li><li>・費用が安い</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・予防効果が高い</li><li>・持続期間が長い</li><li>・免疫低下の方にも接種可能</li></ul>
短所	<ul style="list-style-type: none"><li>・持続期間が短い</li><li>・免疫低下の方に接種できない</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・痛みがある</li><li>・2回接種が必要</li><li>・費用が高い</li></ul>

**带状疱疹とは？**・・・水ぼうそうと同じウイルスで起こる皮膚の病気です。体の左右どちらかの神経に沿って、痛みを伴う赤い発疹と水ぶくれが多数集まって帯状に生じます。80歳までに約3人に1人が発症すると言われています！

**定期接種による公費負担（無料）で受けられる  
機会は生涯に1度だけです!!**

65歳のときに接種を受けなかったとしても、その5年後の70歳の時には、定期接種の機会はありません。

